

Security Cloud Controlでのマネージャ組織へのアクセスの管理

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[バックグラウンド情報](#)

[コア機能](#)

[アクセスのプロビジョニング](#)

[サブスクリプション管理](#)

[ライセンスの請求](#)

[追加契約](#)

[ライセンスの配布](#)

[管理対象の組織へのライセンスの適用](#)

[管理アクセス](#)

はじめに

このドキュメントでは、Security Cloud Control(SCC)のManager Organization(MC)ダッシュボードについて説明し、ライセンスとユーザアクセス機能の管理方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

バックグラウンド情報

SCC Managerダッシュボードは、管理対象の組織として定義された複数のビジネスユニットにわたってユーザと製品を管理するための一元化されたフレームワークを提供します。

コア機能

SCCマネージャダッシュボードを使用すると、次の管理機能を簡単に実行できます。

- リソース共有：管理対象の組織間で、ライセンス、ユーザグループ、および権限を一元化します。
- ライフサイクル管理：管理対象の組織の作成、追加、削除を合理化します。
- ポリシーの標準化：ルールとルールオブジェクトを管理対象の組織に一貫して配布します。

アクセスのプロビジョニング

SCCダッシュボードでマネージャ組織を取得するには、Technical Assistance Center(TAC)に次の詳細情報とともにリクエストを送信する必要があります。

- 現在のSCCダッシュボードのステータス（既存の導入と新しい導入）。
- マネージャ組織で管理される組織の予測される数。

送信時に、TACはプロダクトマネジメントチームと連携してリクエストを確認し、プロビジョニングします。

サブスクリプション管理

ライセンスの請求

左側のナビゲーションメニューから、マネージャ管理>サブスクリプション>サブスクリプション

の要求に移動します。



注：スイート要求コードはサポートされていません。

追加契約

以前にマネージド組織が申請したサブスクリプションは、アップリフトプロセスを通じてマネージャ組織に再配布できます。この移行に関しては、TACまでお問い合わせください。



注：トライアル請求コードはアップリフトできないため、マネージャ組織で請求する必要があります。

ライセンスの配布

サブスクリプションがマネージャ組織にプロビジョニングされたら、マネージャ管理>管理対象の組織を使用してリソースを配布し、組織を選択します。

管理対象の組織へのライセンスの適用

管理対象組織のライセンスの最小数は、サブスクリプションサービスによって決まります。一般的なサービスの数量は次のとおりです。

セキュアアクセス：50

セキュアなワークロード：100

AI防御：50

マルチクラウド防御：最小限

Extended Detection and Response(XDR)：最小

管理アクセス

適切なガバナンスを確保するには、管理者を管理対象組織に明示的に割り当てる必要があります。アクセス権を付与するには、Manager Administration > Administrator Accessの順に選択し、該当する担当者に必要な権限を割り当てます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。